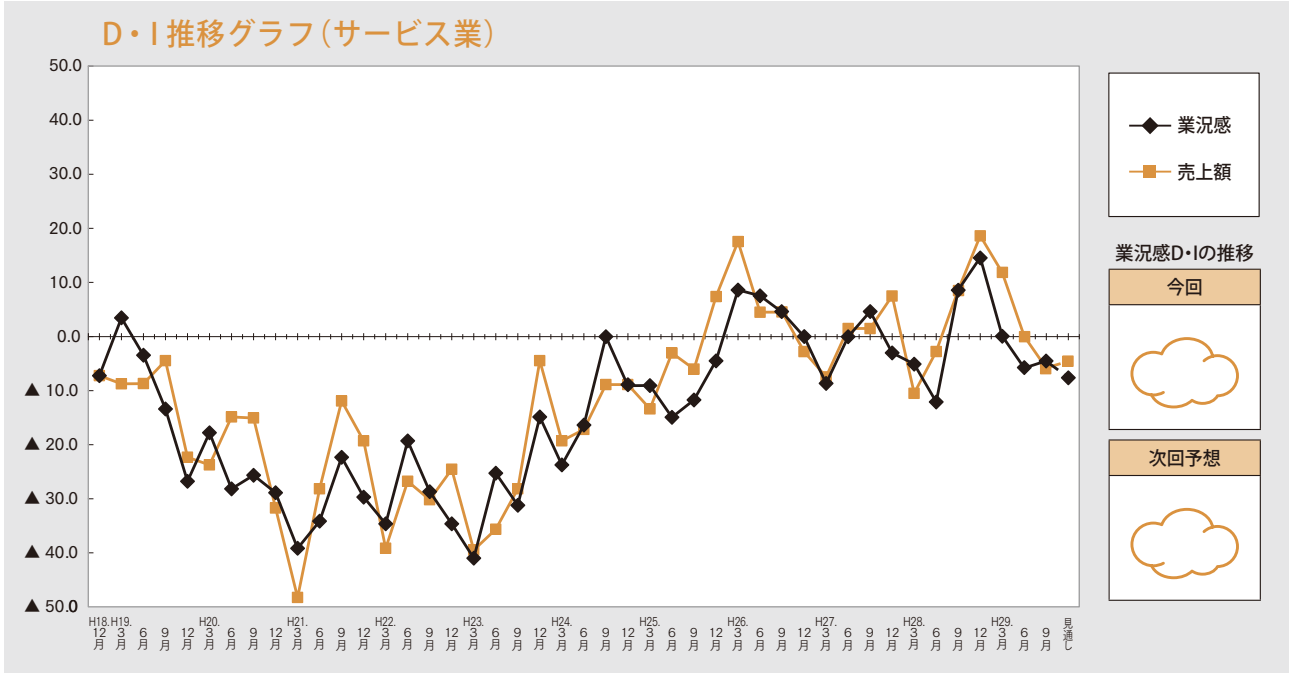


サービス業

Service industry

業況感やや改善



1 今期 (平成29年7 - 9月期)

今期の業況感は▲4.4 (前期▲5.9)となり、前期より改善するも2期連続のD・I値マイナスとなった。項目別では、売上額▲5.9 (前期0.0)、収益▲1.5 (前期0.0)とともにマイナスであり、料金価格、材料価格、雇用について改善が見られたものの、設備の不足感も依然として続いている。

2 来期の予想 (平成29年10 - 12月期)

来期の業況感は▲7.4となり、更に悪化する予想となっている。売上額、材料価格、資金繰りについてはやや改善するも、収益は悪化する見通し。また、今期改善が見られた人手不足は再び悪化することが予想されており、設備についても不足感が続くことが予想される。

DI値の推移 (過去1年と3ヶ月後の予想)

	H28.9月期	H28.12月期	H29.3月期	H29.6月期	H29.9月期	来期見込み
業況感	8.8	14.5	0.0	▲ 5.9	▲ 4.4	▲ 7.4
売上額	8.8	18.8	11.8	0.0	▲ 5.9	▲ 4.4
収益	1.5	21.7	1.5	0.0	▲ 1.5	▲ 4.4
料金価格	5.9	5.8	0.0	0.0	4.4	2.9
材料価格	▲ 16.2	▲ 14.5	▲ 8.8	▲ 4.5	▲ 2.9	▲ 1.5
在庫	-	-	-	-	-	-
資金繰り	▲ 10.3	▲ 5.8	▲ 8.8	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 8.8
人手	2.9	13.0	5.9	8.8	1.5	5.9
設備状況	13.2	23.2	16.4	9.0	11.8	16.2

業況調査メモ

鹿児島中央駅から博多に向かう新幹線の車中で、前方に流れる電照掲示板の広告を見ていると、「名刺100枚430円」の文字が目に入ってきた。安い。通常の市場価格の半分以下だ。全国からインターネットで注文を受け、仕上がった印刷物を宅配便で自宅や事務所に届ける印刷業者が最近増えており、県内にも全国トップクラスの企業がある。ある小規模の印刷業者も5、6年前に開始し、順調に売り上げを伸ばしている。ちなみに新幹線で広告を流していた印刷業者は、インターネットで調べると京都に本社のある企業。印刷通販の世界も今や、生き残り競争が繰り広げられているようだ。